

平成 21 年度 つくばエコシティ推進グループ活動について

つくばエコシティ推進グループは、つくばエコシティ構想を本学として積極的に取り組んでいくため、「つくば・地域連携推進室」の下に若手教員を中心として設置された組織です。つくばエコシティ推進グループの環境負荷低減に関わる今年度の取組課題を以下のとおりとし、実施いたします。

なお、今年度の取組みは、つくば市が策定した「つくば環境スタイル行動計画」とも関連しており、本学において実証実験及び評価を行い、つくば市へ提言していきたいと考えています。

1. 実行課題

	事 項	内 容
新規課題	2008つくばエコシティ推進グループ受賞者への支援	昨年度に開始した「学内の省エネを始めとする環境負荷低減に関する取組」についての応募の中から、選定された最優秀賞、優秀賞、奨励賞に対し、実施するための活動費用を支援する。
	カーシェアリング(CS)システムの実証実験	学内にCSシステムを試験的に導入し、本学におけるCSシステムの実現可能性、利用可能性の検証を行う。
	総合科目への導入検討	環境をキーワードとした講義や実習をとおして専門に偏ることなく総合的に学び、学内外での環境リーダーの育成に繋げる。
	次世代環境教育及びエコ大学院の創設支援(つくば市)	つくば市が行う取り組みとして小中学生への環境教育及び市民講座の開設を計画しており、それらを実施するための支援を行う。
	環境負荷低減セミナー	エコドライブ・インストラクターの養成と教材開発により、持続的なエコドライブ普及のモデルケースの構築と地域への普及方策を検討する。
継続課題	2009つくばエコシティ推進グループ賞の募集	今年度も引き続き、環境負荷低減及び学生・教職員の環境意識の向上を図るため、募集を行い、優れた取組、提案には、可能な範囲で活動費用を支援する。
	学内バス利用促進	つくばバスマップ、動機付け冊子、学内交通システムに関するアンケートをまとめたものを学生に配布し、学内バス利用の促進を図る。
	学内緑化	昨年度は、第三エリア北側駐車場へ試験植樹を行ったが、今年度も引き続き、学内3ヶ所に試験植樹を行い、その検証と盛り上げ効果を図る。

2. その他提案されている事項

- (1) バスロケーションシステムの導入による学内バス利用促進
- (2) 古紙等回収ステーションの設置による紙資源等の回収促進
- (3) 学生宿舎内使用電力量の見える化による省エネ促進
- (4) 食堂等から排出される生ゴミの再資源化